

平成28年度 千葉県山武地区小中学校事務研究部会 研究記録



○課題別研修会（年8回）

グループ名	内容
学校事務マニュアル	山武地区の事務マニュアル「事務処理の手引」の見直しと手当のマニュアル確認を行う。
共同実施の研究	共同実施の更なる充実のために調査・研究を行う。
情報	山武地区小中学校事務研究部会ホームページの新規コンテンツ開設と、既存のコンテンツ充実をめざす。
基礎研修	若年層を中心としたグループで、実務に特化した研修を行う。
財務	市町ごとの会計事務について実態の研究を行う。
業務改善	「学校現場における業務改善のガイドライン」実践的マニュアルの作成をめざす。
研究	今後の山武地区の研修の在り方について研究を行う。

○全体研修会

◆同一研修会（6月）

内容 LINE の紹介と子どもがインターネットを利用する際の注意事項

LINE 株式会社 公共政策室 CSR チームマネージャーを講師に、近年急速に普及したスマートフォンのコミュニケーションアプリ、LINE を使用する子どもたちの現状や課題、それに対する取り組みについて講演とデモ体験を通して知識を深めた。

◆夏季研修会（8月）

内容 法規・サービスについて

東上総教育事務所管理課管理主事を講師に、法規・サービス関係の研修を行った。事前に会員から受けた質問に対する回答と解説を受け、さまざまな事例に対して理解を深めた。

◆山武教育研究会（8月）

内容 教育課程・特別支援教育の推進について

東上総教育事務所山武分室 主席管理主事と指導主事を講師に研修を行った。教育課程に関する規則や法規、県の方針などの説明を受けた。また、特別支援教育の推進について、災害時における障害者支援として、実際にコミュニケーションボードを活用して体験をした。

◆同一研修会（11月）

内容 スクールソーシャルワーカーの役割と社会的アプローチ

今年度山武地区を担当しているスクールソーシャルワーカーを講師に、職務内容や導入の背景、山武地区の長期欠席の現状などについて研修した。具体的な事例について社会福祉の観点から学校や教職員ができる児童・生徒や家庭への支援の方法を考えた。